

(様式3)

事業所名 グループホーム四季

作成日: 平成 23 年 2 月 18 日

## 目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入所時に終末期の意向・重度化の際の対応について、より具体的な文章化された文書での説明と同意が必要である。	ご本人・ご家族に終末期ケアの姿勢をさらに理解していただく。	・終末期の意向・重度化の際の対応についての、より具体的な文章化された文書作成とご本人・ご家族への説明・同意。 ・終末期・重度化への介護姿勢の全体化。	6ヶ月
2	26	介護計画作成にあたり、ご家族との話し合い・参加が少ない。	ご本人はじめより多くの関係者の意見を介護計画に反映させる。	・随時、面会時・電話などで報告とともに意向を確認する。 ・ご本人・ご家族はじめより多くの関係者参加による話し合いを実施し、ご本人のニーズに即した介護計画を作成する。	6ヶ月
3	11	これまで以上に、全職員での研修会の参加、及びユニット毎などの職員間での意見・要望を検討する機会が必要である。	職員の気づきやアイデアを運営に取り入れる。	・全体会議・ミーティングなどで要望・意見を出しやすい環境づくりを行う。 ・研修会参加を積極的に勧めるとともに、職員自身がモチベーションを高めていく機会をつくる。	3ヶ月
4	2	近隣の小学校・保育園との交流や町内会行事への参加が少ない。	地域の一員として日常的な交流を図る。	・近隣の小学校・保育園との交流や町内会行事への積極的参加を行う。 ・施設主催の行事などへの招待や近隣の方々が立ち寄れる環境づくりを行う。	6ヶ月
5	10	ご利用者・ご家族などが、意見・要望・苦情を表せる機会が少ない。	より多くの意見をもとにサービスの向上を図る。	・定期的なアンケート調査や面会時の聞き取りを実施し、より多くの意見・要望・苦情などを収集しサービスの向上に反映させる。	12ヶ月

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
6	34	応急手当や初期対応の訓練が、全職員の参加によるものではない。	全職員が緊急時対応の実践力を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応急手当や初期対応についての定期的な独自の勉強会(実技含)を全職員の参加にて実施する。</li> <li>・複合施設主催の研修への参加促進</li> </ul>	12ヶ月
7	35	災害時の避難場所の確認・地域連携体制が整備されていない。	災害時の地域協力体制を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設のみならず地域の協力を得ながらの災害訓練を定期的実施する。</li> <li>・マニュアルの見直し・再確認とともに職員への周知徹底を行う。</li> </ul>	12ヶ月